

岡崎市消防団広報誌

fire corps 21

No. 1

2025年6月発行



若い力が岡崎を守る！

現役大学生の消防団員が活躍中！

入団理由はそれぞれ違いますが、「お世話になっている地元の役に立ちたい」「誰かの役に立つ人間になりたい」と、岡崎市を支える心強い味方です！

岡崎市消防団の活動を皆さんに広くお伝えするとともに、予防啓発を発信していきます。今後も皆さんの期待に応えられるように活動していきます。

消防団の活動

消防団の行事、各種訓練、
各地域での消防団活動を紹介します!!

初任者・幹部研修

4月13日(日)に福祉会館にて、消防団初任者・幹部研修が行われ、新任者約100名、幹部約150名が参加しました。

新任者の宣誓では、岡崎市長に対し力強く消防団員として誓いの言葉を述べました。
次の時代を担う若き消防団員に期待!



初任者・幹部研修（常磐消防団）



心肺蘇生法、三角巾の取り扱いなど、応急処置についても学びました。

4月20日(日)に常磐学区市民ホームにて常磐消防団初任者・幹部研修が行われました！
初任者に対し、消防団の説明、各種訓練を実施しました。



プール採水口点検（広幡消防団）



4月20日(日)に井田小学校にてプール採水口の点検及びポンプ取扱い訓練を、広幡消防団が実施しました！
火災発生時に迅速かつ的確に操作できるように確認しました。

学区防災訓練・清掃活動（山中消防団）

5月11日(日)に山中学区市民ホームにて山中学区防災訓練が開催され、山中消防団が参加し地域住民の皆様にも消火器の取扱いなどを行いました。



山中学区市民ホーム周辺の草刈り、清掃活動を実施しました。



写生大会（本宿消防団）



生徒さんは一生懸命に写生してくれました。
写生の合間には、消防団員へ質問タイム!

4月28日(月)に本宿小学校にて写生大会が行われ、本宿消防団が参加しました！
平日にもかかわらず、多くの消防団員が参加しました。



放水訓練（岩津消防団）



5月11日(日)に乙川河川敷にて岩津消防団が放水訓練を実施しました!

消防団の活動

遠距離中継訓練（福岡消防団）

6月1日(日)に乙川河川敷にて福岡消防団が遠距離中継訓練を実施しました！ポンプ3台をそれぞれホース5本（100m）中継し放水をしました。



清掃活動（矢作消防団）

5月11日(日)宇頭町にある防火水槽周辺の清掃を、矢作消防団が実施しました！



救命講習・消火器取扱（矢作消防団）

6月1日(日)宇頭町公民館にて、地域住民に対し救命講習、熱中症予防講習及び消火器取扱訓練を矢作消防団が実施しました！



救命講習では、いざという時のために皆さん真剣に心肺蘇生法に取り組んでいただきました！



熱中症予防講習では、消防団員が講師となり夏本番前に熱中症の理解を深めていただきました！



消火器取扱訓練では、多くの住民の皆さんが参加し、初期消火の重要性を理解していただきました。



放水訓練（岡崎消防団）

5月31日(土)に乙川河川敷にてポンプ取り扱い訓練及び放水訓練を岡崎消防団が実施しました！



先輩団員が新人団員を指導し、規律正しく安全に実施されました。

放水訓練（梅園消防団）

6月1日(日)に乙川河川敷にて梅園消防団が放水訓練及び中継訓練を実施しました！



※令和7年度から消防団員の負担軽減のため、消防団消防操法大会を廃止しました。

各地域の防災力向上のため、消防団の操法訓練に変わる実践に即した訓練（団別企画訓練）を開始しました。

21消防団が地域の特性に基づいた訓練企画を行い、各種訓練を実施しています。

消防団員の募集!!

消防団員とは?



消防団員は普段それぞれの仕事・学業をしながら、火災や地震・風水害の発生時には自宅や職場から駆けつけ、消火活動・救助活動を行います。

また消防団員は地域住民の一人であり、隣近所顔見知りの仲間です。消防団員は地域住民を結びつけて一つの力にまとめるリーダー役として、地域の安全を守るために大きな役割を果たしています。

消防団の特性

地域密着性

地域の特性やニーズに合わせた活動を展開し、住民との密な関係を築いています。

迅速な対応力

消防団員は日常の訓練を通じて、火災や災害時に迅速かつ的確な対応を行います。

多様な活動範囲

幅広い活動に参加することが求められているため、団員は多様なスキルや知識を磨いています。

協力とチームワーク

団結力と協力の精神に基づいて、チームワークを大切にしながら、地域の安全を守るために力を合わせます。



いざ、
消防団へ!

どんな活動をしているの?

平常時の活動

火災予防活動

火災の危険箇所の点検、火災予防広報を行い、火災予防の意識を高めます。

巡回・点検

消火栓の状態確認、避難経路の確認などを行います。

避難訓練の実施

地域の住民に対して避難訓練を実施し、安全意識を高めます。

訓練と研修

消火のための放水訓練、救助活動のための震災対応訓練、水防訓練などを行います。



災害時の活動

災害が発生した場合、消防団は救助活動を行います。

建物倒壊や水害などで被災した人々の救助や避難支援、消火活動などを行い、被害を最小限に抑えるための活動を行います。

消防団員の待遇は?

消防団の活動はボランティアではありません。消防団員は「非常勤特別職の地方公務員」として次のような報酬があります。

- 消防団員に対し、その活動に報いるための年額報酬と出動報酬、出動に伴う交通費を支給しています。
- 万が一、活動中にケガをした場合「公務災害補償制度」によって補償されます(療養補償、休業補償、傷病補償年金、障害補償、介護補償など)。
- 一定期間以上勤務し退団した場合には、消防団員の階級及び勤務年数に応じて「退職報酬金」が支給されます。



岡崎市の消防団に入って良かったことは?

地域の人との交流が深まった。消防団のさまざまな活動をすることで、地域の人から感謝されるようになった。

消防団に入って防災に関する知識が深まった。消火活動や救助訓練で身に付けた技術で自己成長できた。

消防団に入って仲間ができた。チームワークを活かして活動することで得られる充実感と達成感があった。



入団資格

消防団の区域内に居住する **18歳以上の方**

※消防団員として活動した学生の方には就業活動の自己PRで活用できる「学生消防団活動認定証明書」を交付します。

女性や学生も活躍中!!

岡崎市消防団

検索



岡崎市消防団
ホームページ

火災予防の豆知識



隠れたコンセント、ショ~つと覗いてみよう👁

どえりや~怖い☹️ **トラッキング現象**

コンセントにホコリが溜まると電極間がショートすることにより、発熱・発火することがあります。こまめに掃除をして、

ホコリをためない!

トラッキング現象起こるまで!



ホコリが溜まる



空気中の水分が溜まる



電極間に電流が流れる



局部的に放電、炭化し、発火

ホコリが溜まりやすい場所

- ①テレビ ②冷蔵庫 ③家電製品の裏
④たんすの裏

防止対策

コンセントのホコリを、乾燥した雑巾、モップで拭き取る。はたきなどで叩く。プラグカバーを取り付ける。

梅雨の時期は湿度が高くなるため、トラッキング現象が発生しやすくなります。